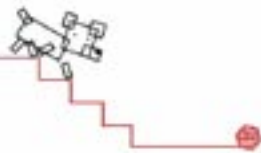


構成主義によるキャラクター開発

活動成果報告

慶應義塾大学

佐藤雅彦研究室



1. 構成主義とは

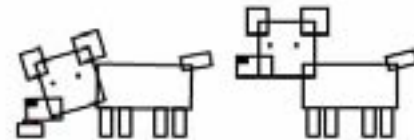
- ・ 1910 ~ 20年代にかけてロシアに起こった抽象芸術運動
長方形や円などの、単純な幾何学的形態の組み合わせによる造形表現を目指した。

構成主義から生まれた作品は、
シンプルな力強さと魅力をあわせもっている。

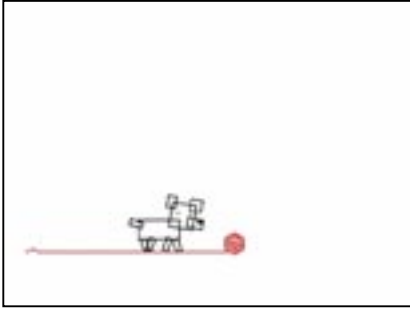
芸術の難しい知識などなくても、
構成主義独特の美しさは誰でも感じることができる。

構成主義から、 キャラクターを生み出す

- ・ 構成主義の表現は、芸術作品だけでなく、もっと幅広い分野の造形に用いると面白いのではないか。
- ・ 既存のキャラクター開発手法とは異質な、「基本図形と抽象化」によって新しいキャラクターを生み出せる。



2. 試みの数々



角砂糖アニメ

原形となったのは研究室内での課題 「12cubes」

- 1 数人の学生に対して、まず「12個の角砂糖」だけで、何かの形を表現させる
- 2 その後で、「12個の角砂糖が、次々と、いま考えた形へと変化していくアニメーションを撮影する」という課題をさらに与える



角砂糖アニメ

(ピタゴラスイッチ版)

学生の課題から「ピタゴラスイッチ」特別版の1コーナーに

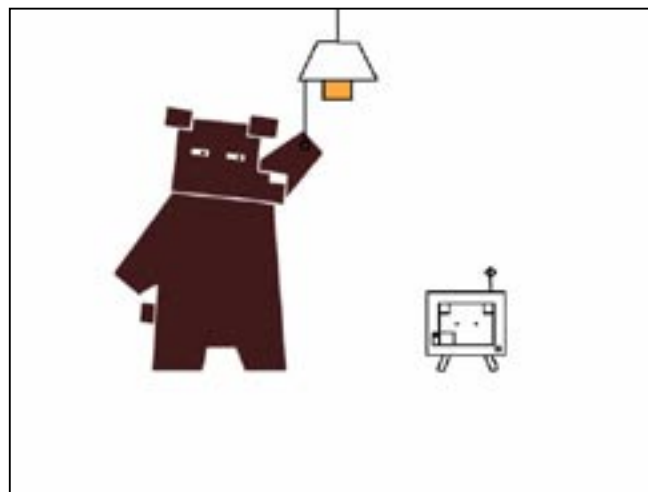
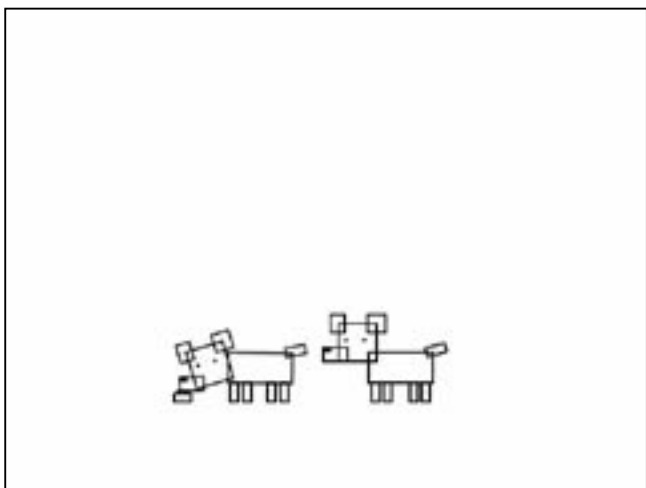


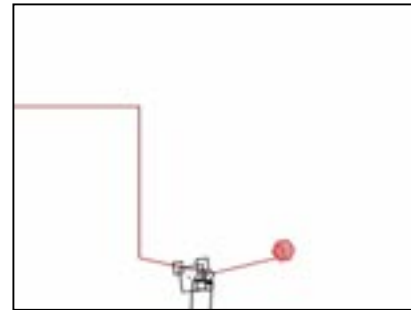
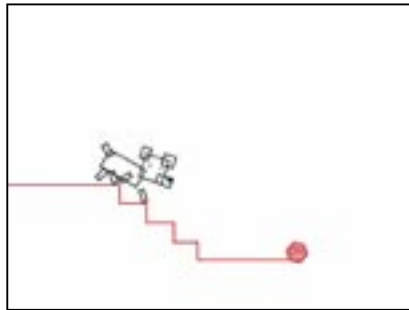
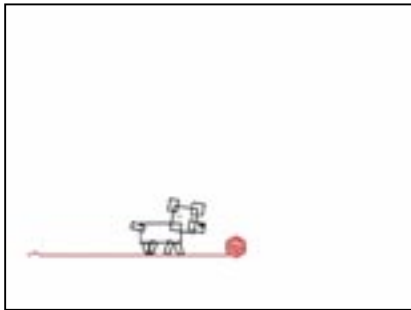
- 決まった数の角砂糖しか使われていない、という誰にでも分かる単純なルール
- 少ない個数で無理矢理に形を表現する、一種のけなげさ、かわいらしさがある
- 形が完成した瞬間に、頭の中に「それが意味する元のもの」が浮かぶ。バラバラになったときには意味が失われる。
- 意味の生成と、意味の喪失の瞬間が、目と頭に心地よい



フレイミー

直線と、直線を使った基本図形のみで構成されたアニメーション





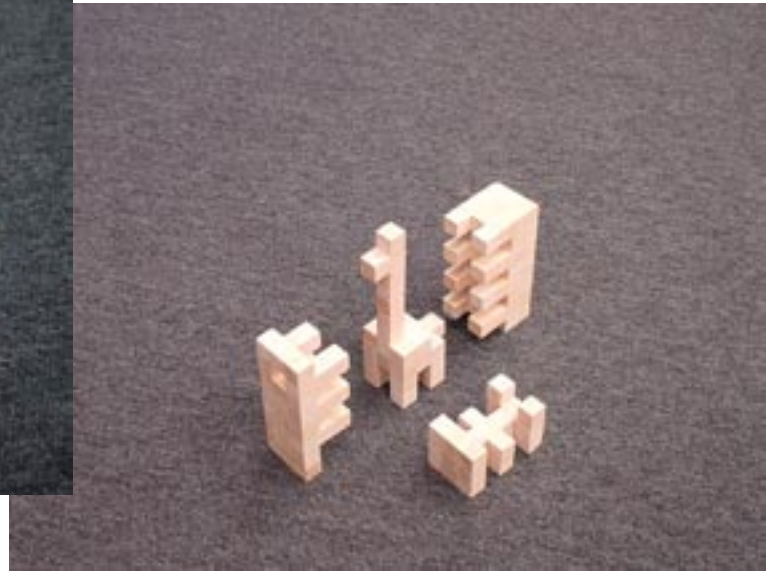
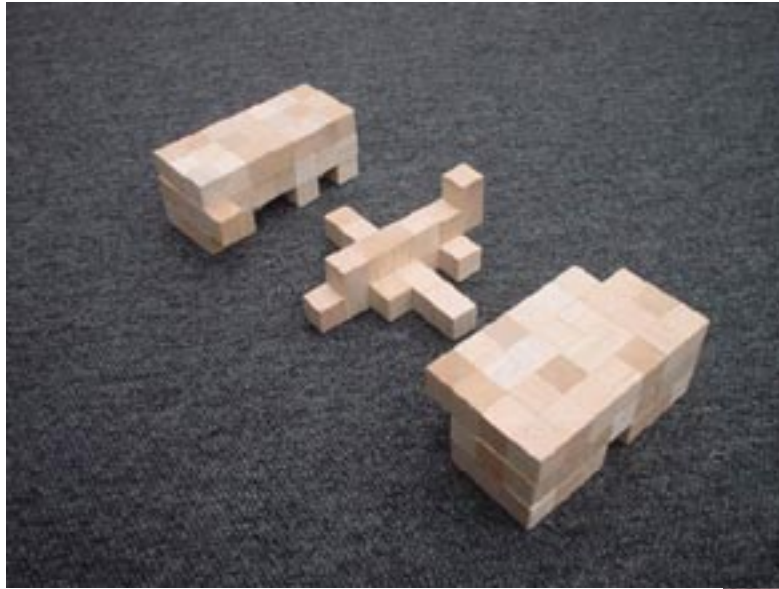
- 主人公の犬「フレイミー」は四角形の集合でできており、その他の登場キャラクター、背景他も必要に応じて画面上に生成、消滅する

- よけいな部分が排除された、記号としての形に対する「見立て」が楽しみを生む
- 図形や線が生成される瞬間に、独特の快感を視聴者に与える

補集合ブロック

- 研究室で企画した立方体ブロックのおもちゃ。
- 「補集合」 や 「雄型と雌型」 といったものを表現した
- キリンや飛行機の形をした本体と、 周りの部品で構成されている。





- 直方体から型ぬきのように本体を取り出すことができる。
(周りの部品を組み合わせると、本体が丁度おさまる大きさの直方体となる)
- 本体と部品がぴったり合わさるとき、パズルに似た心地よさがある。

立体プラント

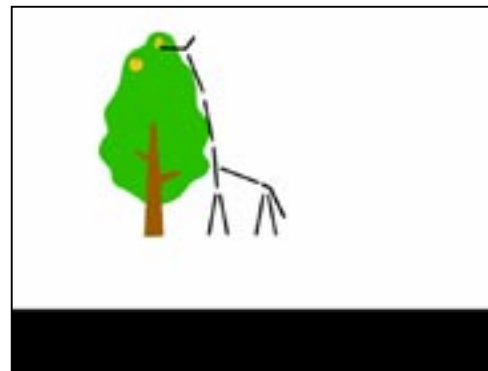
佐藤研で制作中の実験作

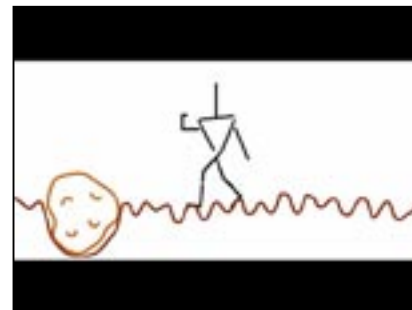
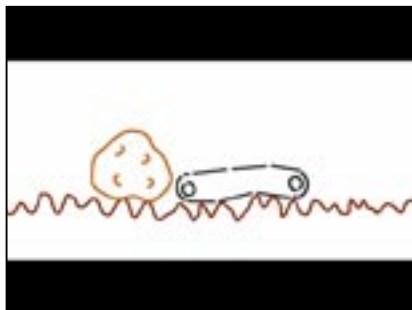


- シンプルに構成された工場の中で、二進化されたテープの上を、白いキューブがベルトコンベアのように移動する
- テープがゲートを通ると、情報（黒い点）が存在する所に、白いキューブが置かれる。
- 流れてきたキューブを、プレスマシンのような機械が次々に透明なパレットに配置していく。
- パレットを順に積み上げていくと、二進化された鳥が立体として現れる。

10本アニメ

「線」という非常に抽象的なものを基本キャラクターとする
アニメーション





- フレーミーを一年放映してきたピタゴラスイッチで、次の段階として考えられた。
- 10本が個別の意志を持って動いたり、皆で団結してある物を模したりしながら、なんとか話は進行する。

- 形が切り替わる瞬間に、10本の線で模した形（たとえばクルマ）として認識していたのに、急に10本の線でしかない事を再認識させられる、その頭の切り替えが面白い。

3 . 考 察

**なぜ、構成主義によるキャラクターは
独特の魅力を持っているのか？**

「理解する」という楽しさ

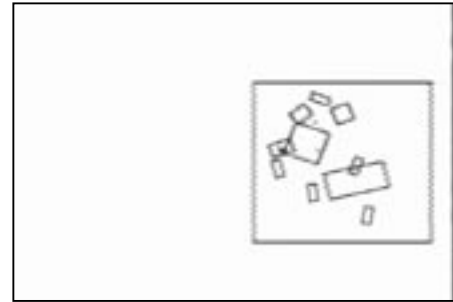
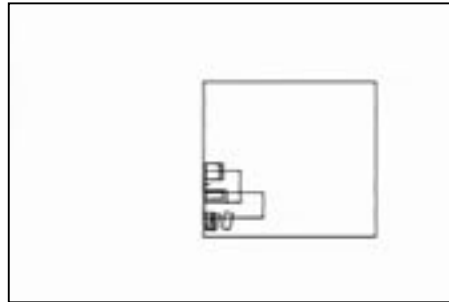
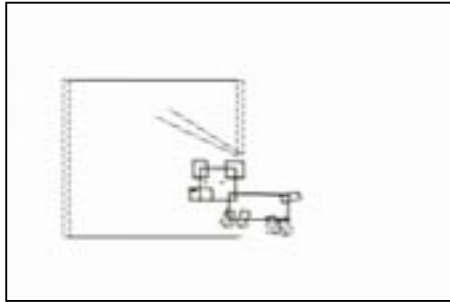
- 単純な図形だけでかたちを表現し、意味が生まれている



- 意味を「見立てて」理解することに、既存のキャラクターにはない楽しみ方がある。

たしかな世界観

- 「構成主義」という表現の制約が、独特の世界観を生み出す土台になっている



- 例として、「フレミーが障害物にぶつかったとき、体中の部品が、つながりを無視して寄ってしまう」ところ

- 一見して気持ちが悪い、気味が悪いこれらの表現だが、直線や図形だけで見せることで、独自の世界観を感じさせることに成功している
- そこから強い表現が生み出されて、これまでのキャラクターとは本質的に違う、新しいキャラクターが成立する可能性がある。